



10月1日
サンミトル公園
竹あかり

フランス・エクサンプロヴァンス市との交流都市締結10周年及びドイツ・ハイデルベルク市との友好都市締結30周年を記念し、9月30日から10月8日にかけて市議会の皆様とともに、熊本市代表団として両市を訪問しました。

フランス・エクサンプロヴァンス市では、熊本市造園建設業協会をはじめとした関係機関のご協力により2021年に整備が完了したサンミトル公園内の日本庭園を視察しました。今回、エクサンプロヴァンス市の緑地部や地元の皆様、並びに株式会社ちかけんプロダクツのご協力のもと「竹あかり」を実施し、大変多くの皆様にお越しいただき、日本文化を楽しんでいただきました。

会場には、本市黒髪小学校の児童やエクサンプロヴァンス市のこどもたちが制作した三角灯籠も設置し、彩りを添えました。

10月2日
エクサンプロヴァンス市役所
記念レセプション



フランス・エクサンプロヴァンス市交流都市10周年記念のレセプションにおいては、村田優久夫（むらたゆくお）在マルセイユ総領事より、エクサンプロヴァンス市に対し、友好親善関係の増進への多大な貢献に関する外務大臣表彰が行われました。これは、エクサンプロヴァンス市がこれまでフランスにおける日本文化の普及に尽くしてこられたことに敬意を表し、授与されたものであり、交流都市の市長として私も大変嬉しく思ったところです。両市における交流のきっかけを作られた能楽師、狩野琇鵬（かのしゅうほう）先生をはじめ関係の方々により築かれた絆を未来に繋いでいく決意を新たにいたしました。

10月2日
子育て環境の視察



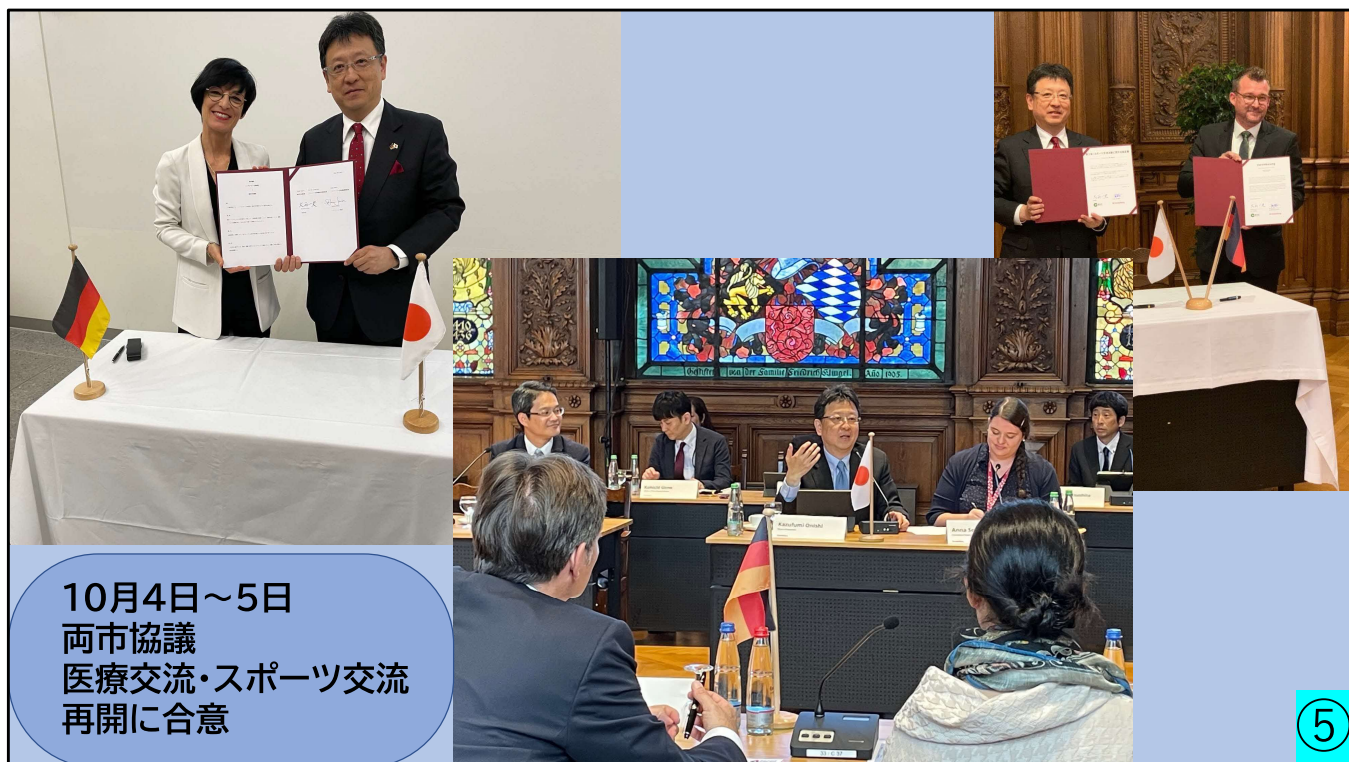
こちらは、小学校におけるオーケストラを通じた教育プログラム視察や、学校給食におけるベジタリアンメニューの試食などの様子です。小学校1、2年生からクラリネットやフルート等の楽器を演奏するなど芸術文化に触れる環境づくりが充実しており、こども達が意欲的に取り組む姿がとても印象的でした。



エクサンプロヴァンス市総合病院では、予期せぬ妊娠をした妊婦への支援体制や匿名出産の実態などについて情報交換を行いました。

フランスにおいては、匿名出産を希望する妊婦に対しては、心理士によるカウンセリングや社会福祉部門の担当者が、女性と子どもの権利について話をされるなど、母子の権利を保障する仕組みがあることについてご説明をいただきました。

今回の視察で得られたコネクションを活かし、今後も継続して情報交換を行い、取組の検討に役立ててまいります。



ドイツ・ハイデルベルク市における両市協議では、未来を担う若い世代の交流
機会の創出等活発な意見交換を行ったほか、中断していた医療交流とスポーツ交
流の再開についても合意しました。



10月4日
ビジネス
ディベロップメント
センターでの
熊本市紹介

⑥

こちらは、ライフサイエンス分野などのイノベーション拠点として整備が進む「ハイデルベルクイノベーションパーク」内に立地するビジネスディベロップメントセンターでの様子です。

スタートアップをはじめとする地元企業や産学連携などを通じて企業を支援する皆様にお集まりいただき、本市及び本市におけるビジネス環境についてご紹介する機会をいただきました。経済の分野でも今後の交流が更に活発化することを期待しています。



こちらは、ハイデルベルク市役所において友好都市締結30周年記念の展示をしていただいた様子で、30年の交流の歴史や、昨年、熊本市民の皆様からハイデルベルク市へ送られた友好のお手紙を拝見しながら、オチュック副市長と一緒にこれまでの歩みを振り返るひとときを過ごしました。

10月5日
サイクルロード視察



8

同市では、自動車交通から自転車利用へシフトする取組が推進されており、今回、代表団全員で実際に自転車専用道を走りましたが、安全で快適な環境が整えられておりました。使用したシェアサイクルも乗り心地がよく、市内で年間30万台活用されているとのことでした。

環境や健康づくりにも寄与するこのような取組を参考に、本市の施策に活かしてまいりたいと考えております。

10月6日 ドイツ連邦家族・市民社会局訪問



今回の欧州訪問では、内密出産に関する視察も行っており、こちらは、ドイツ連邦家族・市民社会局を訪問した際の様子です。内密出産の法制度についてご説明いただき、出自証明書の実物もご提供いただきました。

内密出産を行った母の情報は、こちらのカードに記載され、連邦機関が保管することで、こどもの出自を知る権利を保障しているということです。

また、この機関は、妊娠に関する悩みに対し、電話等で24時間対応する相談窓口を運営しておられることから、その運用状況を伺いました。

加えて、同席いただいた連邦保健教育センターの方からは、より早い年代から行う性教育の重要性、並びに、性に関する体の仕組みや妊娠などのテーマ以外に、パートナーとの関係や性被害の防止などの幅広いテーマについて学習を促す包括的性教育の取組についてご説明いただき、その必要性について再認識いたしました。

10月7日
妊娠相談所プロフェミナ(NGO)
訪問



10

また、NGOで運営されている妊娠相談所プロフェミナも訪問しました。
ここでは、妊娠に関する悩みを抱える女性との信頼関係を築き、女性に寄り添い
つつ本人の自己決定を促していくよう支援が行われていました。

この視察で、ドイツ連邦の機関とのつながりを持つことができたことは、本市
が今後の政策を検討していく上でも大きな成果であり、国に対しても、ドイツで
の内密出産の状況を報告するとともに、内密出産の制度化に向けた法整備の検討
を要望してまいります。

今回、対面での交流によってこのように実りのある視察となり、より一層、エ
クサンプロヴァンス市、ハイデルベルク市との絆を深めるとともに、内密出産関
連で大変意義のある視察が出来たと考えております。

今回の訪問を契機に、今後さらなる友好・交流を促進し、各分野における施策
展開に活かしてまいります。